

## 教育センター学びの丘研修員研修における学びについて

串本町立潮岬中学校

教諭 新川 薫

和歌山県教育センター学びの丘における研修員として研究と修養を重ね、教育に関する専門的・技術的事項への理解を深めてきた。その1年間の学びについて述べる。

修養では、研修員研修や研修講座の聴講を通して、専門的な知識を得ることができた。特に今年度は、自分自身の専門教科や興味・関心とのつながり、学んだ内容の現場での生かし方等を考えながら受講することで、更なる気付きや学びがあった。

研究では、昨年度の取組である持続可能なケース会議の在り方についての研究から見えてきた新たな課題の解決を目指して、全ての子供を対象として実施するスクリーニング会議を取り入れ、その効果について考察した。参加者への聞き取り調査や質問紙調査の結果から、学校の特色や子供の実態に応じたスクリーニング項目を設定することで、スクリーニング会議をより促進させるということが分かった。また、子供との関わりを支えるものとして、教職員相互の理解が重要であることも見出せた。

今後も、昨年度及び今年度の修養と研究を生かし、ミドルリーダーとして、教職員同士をつなぎ、同僚性・協働性を基盤とした「チーム学校」づくりに貢献したい。